

海洋高校合格体験記 No.5

京都府漁業組合連合会 採用内定

3年 松本 祐也（京丹後市立橋中学校卒業）

私は海洋高校入学後から水産関係の勉強を通じ、水産関係の職に就きたいと思うようになりました。そして行きたいと思ったのが京都府漁業協同組合連合会でした。

入社試験までに多くの模擬試験を受け、自分の弱点を知り就職補習に参加する



ことで、苦手科目では徹底的に基礎を見直し、得意な科目では発展問題でも解けるように勉強していきました。しかし、2年の時から金魚の育成を行っていたため休日がほとんどありませんでした。さらに部活動とも両立していくため少しの空き時間ができると教科書を見直したり、問題集を解いたり、家に帰ってから家庭学習の時間を取りました。しかし、家庭学習だけでは時間が限られているので、通学時間も利用して勉強するようにしました。

学校での面接練習では、身なりはもちろんのこと、答えの足りない点や質問の応用や、言葉使いや表現方法など多くの時間を割き、一つ一つ丁寧な指導がありました。そして、この面接練習のおかげで自分自身の知らないところが浮き彫りになり、試験の当日までに修正することができました。さらに深いところまで考えて、受け答えすることができるようになりました。

履歴書の作成では、進路指導の先生に夜11時過ぎまで付き合っただき、さらに面接練習や補習を開いていただいた先生方に合格という結果を届けることができとてもうれしかったです。

